

2025年度ボランティアプログラム（スポーツ）

8月30日（土曜日）10:00～ 於：武蔵野総合体育館メインアリーナ

今回は東京都障害者スポーツ大会「車いすバスケットボール」の競技運営サポートを行いました。
当日の様子を振り返ります。



車いすバスケットを観るのは初めてだったが、車いすがぶつかる音の迫力や選手の表情を間近で見取ることができ、とても良い経験になった。

また車いすバスケットの試合を観たいと思うと同時に、他のまだ観たことのないパラスポーツも観てみたいと思った。

車いすバスケットボールを実際に会場で見るとは初めてだったので、貴重な経験になりました。

当日になって人が足りなくなることもあり、ボランティアにおいても臨機応変な対応が求められると感じました。

タイヤ拭きやモップ、得点板などの業務を通して、運営する側の立場に立って視野が広がりました。大会をつくる一員という意識を持ち、積極的に活動することができたと思います。

選手やボランティアの方に限らず、挨拶をもっと積極的に明るくできたらよかったと思いました。

今後も、大会をつくる一員としての意識を持ち、まずは挨拶から頑張っていきたいです。

